

令和2年度第8回人間文化研究機構役員会議事概要

日 時 令和2年7月29日(水)14:00~15:49

場 所 機構本部会議室等(ZOOM会議)

出席者 機構長、窪田理事、岸上理事、青山理事、李理事、永村理事

陪席者 大崎特別顧問、小泉監事、二ノ宮監事

事務担当者 事務局長、総務課長、企画課長、財務課長、施設課長、監査室長

議 事

【審議事項】

(1) 2019(令和元)事業年度の決算について

事務局長から、2019(令和元)事業年度の決算について説明があり、一部修正の上、了承された。

(2) 2021(令和3)年度概算要求について

事務局長から、2021(令和3)年度概算要求について説明があり、原案のとおり了承された。

(3) 令和3年度共通政策課題分(コロナ禍を踏まえた取組)について

青山理事から、令和3年度共通政策課題分(コロナ禍を踏まえた取組)として概算要求を行う「アフターコロナ時代における人文学の教育・研究支援」について、事務局長から「アフターコロナ下における新たな勤務体制の構築事業」について説明があり、原案のとおり了承された。

(4) 学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会におけるロードマップ2020 書面審査の結果について

岸上理事から、国文学研究資料館が申請した学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会におけるロードマップ2020 大規模研究計画「データ駆動による課題解決型人文学の創成」について、書面審査の結果、ヒアリング審査(8月11日)が実施されることとなり、機構長が同席する旨の報告があった。

続いて、同計画の推進体制等について審議が行われ、同計画が採択された場合は実施機関(機構)として本計画を推進することが了承された。なお、本計画の推進にあたっては、機構、同館に加え、機構内の他機関も参画した意見交換の場を設置することなど、同館に計画推進にあたっての条件を提示することとなった。

以 上